



北中学校女子バレーボール部員が、奈良県中学校総合体育大会で2位の成績を収め、近畿大会への出場権を手に入れたことから、森町長を表敬訪問しました。キャプテンの吉良さんは「近畿大会に出られることに感謝しています。1年間取り組んできたことを発揮します」と意気込みを語りました。

7/31

北中学校女子バレーボール部員表敬訪問
近畿大会での活躍を誓う



大学生を中心としたボランティアによる中学生向け学習教室「友と笑む家」が青垣生涯学習センターで開催されました。英語と数学などを、苦手分野に合わせた教材で学習し、参加者は「英語が苦手なので、克服したくて参加しました。英語を勉強する意欲が湧きました」と話していました。

7/23~

友と笑む家（ゆうえんち）
「できた！」を体験

▶イチゴ畑で、農業の楽しさや新規就農について取材



◀子育て環境について町内のママ友グループと語る

Instagramのフォロワー数3万人以上のインフルエンサー・赤崎あかりさんが町を訪問されました。4人のお子さんを持つ赤崎さんは、道の駅や安養寺などを訪問、子育てママや農業女子を取材し「田原本町の環境で子育てができれば、子どもがのびのびと育つと思います」と語りました。

8/7

インフルエンサー・赤崎さんが訪問
オシャレママの夏休み



認知症による徘徊などで行方不明になる高齢者の早期発見保護のために、(公社)日本警察犬協会奈良県支部と、行方不明高齢者等の捜索に関する協定を締結しました。町が行方不明の連絡を受け、警察と協議を行い必要と判断した場合は、町から協会へ協力を要請、捜索犬の出動を手配し、捜索を実施します。

8/1

行方不明高齢者等の捜索の協定
早期発見保護のために

8/7~9

日頃の感謝を込めて

道の駅レスティ唐古・鍵大感謝祭
唐古・鍵遺跡史跡公園感謝祭

日頃のご利用への感謝を込めて、道の駅レスティ唐古・鍵で大感謝祭が、唐古・鍵遺跡史跡公園で感謝祭がそれぞれ開催され、さまざまなイベントが行われました。期間中は多くの方が訪れ、存分に楽しんでいました。



▲遺構展示情報館で16
▼ミリフィルム上映会



▲めだかすくいを楽しむ



▲ボンネットバスの前で記念撮影



▲勾玉づくりや、石器づくりなど弥生時代のものづくりを体験



▲未来の食マルシェが開催。販売やものづくりなどを体験





浦東海翔^{かいと}さんは、男子棒高跳びで4mの記録を収め、山口愛世^{かなよ}さんは、卓球女子個人戦で県内3位、近畿11位の記録を収め、全国大会への出場を決めました。浦東さんは「一つでも高く跳べるように頑張ります」山口さんは「一試合でも多く勝ち進めるよう頑張ります」と、抱負を語りました。

8/19

田原本中学校生徒が表敬訪問
全国大会での健闘を誓う



唐古・鍵遺跡史跡公園で、公園ボランティア自然観察グループによる「弥生の林で虫と遊ぼう」が開催されました。

参加者は、弥生の林エリアの樹液に集まる虫についての説明を聞いたり、実際にバッタやチョウなどを捕まえたりしながら公園の自然に親しみました。

8/18

史跡公園で自然イベント開催
弥生の林で虫と遊ぶ

8/18 **子どもたちで大賑わい**
田原本町キッズフェスティバル

田原本町キッズフェスティバルが青垣生涯学習センターで開催されました。

弥生の里ホールでは、ショーやうたのおねえさんのステージが行われ、子どもたちは大はしゃぎでした。

センター内では、ワークショップや能楽体験教室、フリーマーケットなどが行われ、親子で楽しめる内容が盛りだくさんでした。

屋外には飲食ブースやエアートランポリン、スケートボードやサッカーの体験コーナーがあり、暑い中でも子どもたちは元気に楽しんでいました。



▲青空の下、スケートボード体験



▲扇を使って能を披露



▲子ども用品中心のフリーマーケット



▲好きな材料を選んでハーバリウムを作る



▲サッカー体験コーナーで、的めがけてシュート！



大阪府青少年海洋センターで「スポーツ少年団夏季野外活動」が行われ、団員の小学6年生25人が参加しました。

団員たちはセンターのリーダーの指導のもと、1日目は湾内でカヌーに乗って競争などをして、2日目はいかだを各班で協力して作り仲間との活動を楽しみました。

8/24~

スポーツ少年団夏季野外活動
仲間と親睦を深めました



自然の中での体験を通じ、協調性や責任感を育てるため「小学生宿泊体験学習」が国立曽爾青少年自然の家で行われ、小学5・6年生58人が参加しました。

子どもたちは、シニア・ジュニアリーダー（町子ども会連絡協議会）の指導のもと、大自然の中での共同生活を楽しみました。

8/21-22

曽爾高原宿泊体験学習
大自然の中でみんなと生活



8/25

家族で楽しく福祉にふれる

たわらもと社協ファミリーまつり

町社会福祉協議会で、たわらもと社協ファミリーまつりが開催されました。

この催しは、赤い羽根共同募金や善意銀行への寄付金を財源として実施されています。

当日は町内の福祉関係団体や福祉事業所、飲食店による出店、大ホールでのイベント、ゲームや工作コーナーなど盛りだくさんの内容で、家族連れで大いににぎわっていました。



▲たくさんの家族連れでにぎわう

▶上手に水ヨーヨーが釣れたよ。みんなの笑顔がまが眩しいです



▲みんなでポッチャに挑戦！



▲折り紙を使ったうちわ作り

9/1

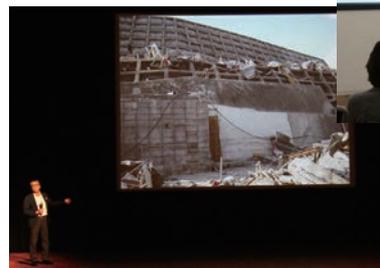
楽しみながら防災体験

令和元年田原本町防災フェスタ

令和元年田原本町防災フェスタが青垣生涯学習センターで開催されました。消防車やパトカー、自衛隊の高機動車などの出展に子どもたちは大喜びでした。

他にも防災意識を高める体験コーナーや講演、奈良県警察音楽隊による音楽演奏が行われました。参加した人たちには、さまざまな催し物を楽しみながら、防災への意識が高まる一日となりました。

▶ヒト型ロボット・Pepperによる防災教育



◀過去の大災害の経験をもとにした防災講演



▲消防車に乗って記念撮影



▲新聞紙でスリッパを作る



▲警察音楽隊による演奏



▲土のう作り体験



9月は「2019クリーンアップなら」のキャンペーン月間です。9月1日は美化統一実践日として、県内各地で美化・清掃活動が行われました。

暑い日にも関わらず、参加者は熱心に空き缶やタバコの吸殻などのごみを拾い集め、まちの美化に貢献しました。

9/1

2019クリーンアップなら
きれいなまちを目指して

8/29

介護予防講演会
健康寿命の延伸に向けて



町民ホールで介護予防講演会を開催し、82人が参加されました。

理学療法士の武田和幸さんによるフレイル(加齢により心身の活力が低下した状態)に関する講演と、フレイルから脱却された岸田章さんが体験談を話され、参加者は健康寿命に対する意識を高めました。